風の子

校訓　心ゆたかな子　かしこい子　たくましい子　自らはげむ子

学校教育目標　自ら学ぶ　心ゆたかな　たくましい児童の育成

学校だより　No.９　令和５年７月２０日　水戸市立堀原小学校

～明日から夏休みです！～

校長　鈴木麻紀

１年生は、休み時間、遊具で遊んだり、生き物の観察をしたり、元気いっぱい活動していました。１年生の元気は、堀原小の大きなエネルギーになっています。これからも「元気いっぱいリーダー」として、活躍の場をたくさん増やしてほしいと思います。

２年生は、いつも明るい表情で、はきはきとしたあいさつができました。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」の声は、堀原小で一番大きいです。これからも「あいさつリーダー」として、みなさんのお手本となってください。

３年生は、新たに社会科や理科、毛筆の学習が始まりました。また、みとまごころタイムでは、自分なりの水戸に関するテーマを決めて、わくわく感を高めながら調べ学習に取り組む姿が印象的です。今後も「チャレンジリーダー」となって、力を大いに高めてほしいです。

４年生は、友達が困っているとみんなで声掛けしながら手伝ったり、すぐに先生に伝えて解決できるように行動したりすることができました。一人一人の優しさがクラスの中にあふれ、４年生のみなさんは、「思いやりリーダー」として活躍しました。

５年生は、６月に水戸市少年自然の家での自然体験学習がありました。様々な体験活動において、一人一人が自分の仕事に責任をもって活躍する姿が見られました。５年生みんながチームワークを大切にしながら「協力リーダー」となって活動することができました。

６年生は、毎日、堀原小を見守ってくれている国旗と市旗を掲揚、降納してくれています。また、入学したばかりの１年生のお手伝いをしたり、児童集会を中心になって行ったり、学校全体を動かす堀原小の「サポートリーダー」として力を発揮しています。

堀原小の合言葉は「みんながリーダー」です。一人一人が、様々な場面でリーダーとして活躍し、大きく成長できた１学期でした。

明日からの夏休みが，みなさんにとって有意義な休みとなり，８月27日「火の国まつり」の登校日には、皆さんが元気に活動する姿が見られることを楽しみにしています。

「１学期に心に残ったこと」　５年　川島　綜　さん

５年生に進級して三か月が経ちました。その三か月を振り返ってみると、心に残ったことが見えてきました。

生活面では、特に仲良く生活することや時間を守ること、静かに生活することを意識しました。

仲良く生活することで、ケンカがクラスから少なくなったような気がします。また、時間を守ったり、静かにしたりすることで、けじめをつけた生活ができるようになりました。

理科の授業では、先生の話をよく聞き、けんび鏡を使って貝や水草の観察をしました。目には見えないような小さなものまで見えたことにはおどろきました。これからも先生の話をよく聞いて実験や観察をしていきたいと思いました。

最後に一番心に残ったことは、運動会です。今年の運動会は、コロナウイルスが落ち着いたので１年生から六年生までで行うことができました。その中で、僕はつな引きと徒競走をがんばりました。

つな引きでは、みんなと協力して力いっぱいつなを引くことができました。徒競走では足の速い友達と一生けん命全力でゴールまで走ることができました。

この経験を生かして、２学期はけじめをつけた生活をして１学期以上に楽しい２学期にしたいと思います。

「１学きに思い出をたくさんつくれたこと」　２年　馬場　彩さん

わたしは、１学きにたくさんの思い出をつくることができました。

体いくでは、からだづくりうんどう、キャッチボールマスター、体力テストなどいろいろがんばりました。

図こうでは、おや子ふれあいで学きゅうで、おかあさんといっしょに、カッターをつかってまどからこんにちはをつくりました。

こくごやさんすうもいっぱいおぼえることがありました。dL や㎝、さんすうでもむずかしいところがいっぱいありました。こくごでは、文や、。（句読点の打ち方）などおぼえることがもりだくさんでした。

たのしかったです。２学きになっても、先生とみんなでべんきょうをしたいです。二学きもたくさん思い出をつくりたいです。